

図書館情報メディア研究科

1 図書館情報メディア研究科の活動

- (1) 図書館情報メディア研究科は平成14年10月1日に、図書館情報大学と筑波大学との統合に伴って設置され、学生受け入れは平成15年4月1日から開始した。
- (2) 入学試験は10月期と2月期の2回にわたり行った。実施に先立ち、統合による図書館情報メディア研究科の設置を周知するためポスター等による広報をそれぞれの入試に向けて行った。
- (3) 博士前期課程については、図書館情報大学大学院情報メディア研究科博士前期課程のカリキュラムを見直し、2学期制から3学期制への対応とともに、講義科目の変更・新設による整備・充実を図った。
- (4) 担当教員認定の内規、学位論文審査の内規等を整備した。
- (5) 研究科のパンフレットを作成した。内容は、学外からの進学者が多いことを考慮し、指導教官の選択・履修計画作成等に役立つものとした。

2 教員の教育業績評価の状況

法人化を見据えて、教育業績評価の項目や方法について検討中である。

3 自己評価と課題

- (1) COE申請において、図書館情報メディア分野の国内唯一の専門教育組織である特性を活かし、ネットワーク時代の図書館の展開を先導する教育研究拠点としてのプロポーザルを作成したが、研究科内の共同研究計画や研究内容の具体的提示が不足した（学内選考で漏れた）。
- (2) 今後の課題として、社会の要請、特に情報・メディアの分野の著しい進展に応える教育研究の展開と、法人化に対応した活動の具体的実施プランを図る必要がある。